

INTERVIEW

〈髪に一番良いこと〉をいつも考えてきた。

内野邦彦さん

東京生まれ。東京・イマイビデオ美容室に所属後、神戸・三宮のアレックストアード店に店長として勤務。アメリカの権威ある「ヴィダル・サスーン」の講師資格をもち、多くの美容師を育ててきた。

カットやパーマについて、自分の髪について、客と美容師の関係について、最低何を知っておくべきか。実はそれについて正しく語り実践できるということは、この分野のプロとして一流であることの証明なのだ。そのことを、「クレアトール内野」代表の内野邦彦さんの話から教えられた。

「クレアトール内野」の第一の特長は何でしょうか。  
 「私自身の考え方として、基本的なこと、本質的なことを大事にします。まだ世間では、髪やカット・パーマについて、間違ったことを信じて、流行や表面的な技術を追っておられる方が多いと思います」

——美容師さんというところ、何でもいちいちお客様の注文を求める人と、逆に自分の主張をガンと押しつける人の2タイプが典型みたいで、少し気が重くなるのですが…(笑)。  
 「そうですね(笑)。ちゃんとした根拠に基づいて判断し、その結果についてプロとして責任を負う、ということ——そのために私は、カウンセリングを徹底的にやり、最初に詳細なカルテを作ります。その段階でへ何をすべきかを決め、納得した上で仕事をします。その方のヘアスタイルを決めるについての判断は、多くの角度からトータルに



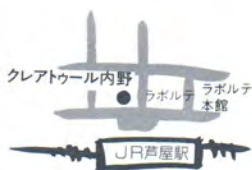
ルなども、できるだけ考慮に入れるようにしています。季節の変化にも対応したいですね。髪型は日常の生活の場で生きてこなければ意味がありません。プロの美容室での仕上げに近いヘアースタイルを保つことは、カットやパーマのテクニクによって可能です。パーマは、あくまでカットの補足手段だと私は思っています。

す。ただ、髪を健康を第一に考えてその時の髪の状態によってはパーマのいらない髪型を提案させていただきます」

——では未知なるお客の方々にメッセージを…。  
 「とにかく諦めないでください。あなたの髪や髪型のもつ可能性を一緒に見出し、いきたいと思います。私も大きく耳を開いて、お客さまの言葉のニュアンスまで聞きとり、より深く幅の広いカウンセリングを行い、最良の方法と結果をお届けしてまいります。ぜひ一度、お越し下さい」

\* \* \*  
 取材を終えてから、「クレアトール内野」の店内を見せてもらった。モノトーンでコーディネートされた落ち着いた色調が、ハイテクな設備を包み込んでいる。各席は、陣子風の間仕切りによって独立感を与えられている。この辺にも、お客をリラックスさせよう、という心遣いが感じられる。プライベートルームには個人用のロッカーがあり、専用のガウンをまとうと、誰もがくつろいだ気分でひとときをゆだねることができる。いつも物事の意味や根拠にこだわってきたという内野さんの、髪と人を大事にする姿勢が全ての面で貫かれているのだ。

同店では、ネイルケア・ネイルアートや、腕までの脱毛・手入れもやっている。相談予約は、フリーダイヤル ☎0120(31)3101 で受け付けてくれる。  
 場所は「真」で有名な、船戸町(番2号)のタムラビル3階(JR芦屋駅北側すぐ)。受け付け時間は午前10時～午後6時。定休は年内不曜日。1月からは月曜日に変更。



しろくまツアー



●お申込・お問い合わせは  
**しろくまトラベルサロン**  
 (株)ホワイト・ベアーファミリー  
**TEL.(06)371-3211**

〒531 大阪市大淀区豊崎3-10-2 アイ&エフ梅田2F  
 大阪府知事登録国内旅行業第1102号  
 運輸大臣登録一般旅行業代理店業第4686号

